

2019 年 2 月 15 日

## The Emerging Markets Weekly

### アジアの選挙シーズン開幕

**新興国市場:**先週末、トランプ大統領が米中協議の期限(3月1日)までに習国家主席との会談予定はないとしたことで、アジア市場はややリスク回避に傾き、新興国通貨は上値の重い展開。THB は野党が総選挙の首相候補に王女を擁立することによる政治混乱懸念も下押し材料となった。欧米市場では、米予算協議の進展期待からリスク回避の動きは和らぐも、新興国通貨は小動き。週明け11日、米中閣僚級会議(2月14~15日)や3月の観測もある米中首脳会談の行方を見守る動きが残る中、米金利上昇と欧州通貨の軟調でドル高が進展。新興国通貨は総じて軟調。電力公社への支援に伴う財政負担が嫌気された ZAR や、大統領がパイプライン契約に疑義を呈したことが嫌気された MXN の下落が目立った。12日、アジア市場は材料に乏しく新興国通貨は小動き。一方、欧米市場では新興国通貨が買われた。トランプ大統領が対中関税引き上げ期限の先送りの可能性に言及し、市場でリスクオンが強まった。大統領の政務復帰で年金改革法案の提出が近いと期待された BRL が上昇した。13日、アジア市場は前日の欧米市場の流れを引き継ぎ、新興国通貨は小幅高。ただ、欧米市場ではドルが反発、新興国通貨は反落。市場予想を大きく下回るユーロ圏 12 月鉱工業生産やスペインでの早期総選挙の観測のほか、市場予想を上振れた米 1 月 CPI などが手掛かりとなった。個別には、電力公社の破綻懸念に国内最大の労組による全国的なデモが重なった ZAR が大きく下落。12 月小売売上高が予想以上に落ち込んだ BRL も売られた。米上院の超党派グループが追加の金融制裁法案を提出したことが嫌気され RUB も急落。14日、アジア市場は欧米市場の流れを引き継ぎ、新興国通貨は上値の重い展開。ただ、米中協議の期限を 60 日間延長することが検討中と報じられると、下げ幅を縮小した。欧米市場では、米中協議の進捗や米 12 月小売売上高の下振れ、非常事態宣言の観測などを手掛かりにドルが上下し、新興国通貨はまちまち。年金改革案の詳細発表が手掛かりとされた BRL の上昇が目立った。

**アジア:**マレーシアは 14 日、2018 年 10~12 月期実質 GDP 成長率を発表。前年比+4.7%と市場予想(同+4.5%)をやや上回った。同時に発表した 10~12 月期経常収支は 108 億リンギと市場予想(93 億リンギ)を上回る黒字幅となった。いずれも、輸出の伸びが予想以上になったもよう。中国は 14 日、1 月の貿易収支を発表。貿易黒字は 2712 億元と市場予想(2450 億元)を上回った。輸出入ともに予想以上の伸びとなったが、輸出の伸びが輸入のそれを上回った。

**中東欧・アフリカ:**ロシア中央銀行(CBR)は 8 日、市場の予想通り政策金利を 7.75%に据え置くことを決定した。RUB 高と消費の弱さを背景に、1 月 CPI は市場予想をやや下回る伸びとなったことが主な判断材料となった。据え置きは 2 会合ぶり。CBR は 2018 年 9 月に利上げに転じている。また、ムーディーズは 8 日、ロシアの発行体格付けを Ba1 から Baa3 に引き上げ、見通しをポジティブから安定的に変更した。

国際為替部

マーケット・エコノミスト

堀内 隆文

03-3242-7065

takafumi.horiuchi@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト

多田 健太

03-3242-7065

kenta.tadaide@mizuho-bk.co.jp

## 市場概観

## アジアの選挙シーズン開幕

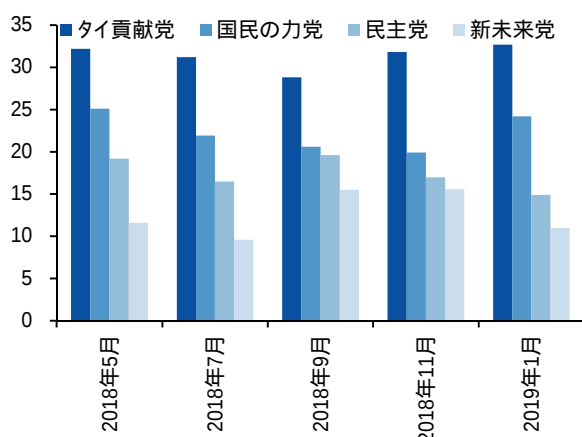
マーケット・エコノミスト  
多田出 健太  
03-3242-7065  
kenta.tadaide@mizuho-bk.co.jp

2019 年はタイ、インドネシア、インドで重要選挙が相次いで実施される予定であり、アジアにとってはまさに選挙イヤーである。既に選挙シーズンは開幕しており、各国では選挙を睨んだ活動が徐々に本格化している。選挙の結果次第では、各国の経済・金融市場に重大な影響を及ぼす可能性があり、現状を整理しておきたい。

2014 年から軍事政権が続いたタイでは、民政復帰のための総選挙が 3 月 24 日に実施される。選挙結果は選挙実施後 60 日以内に公表し、新議会の召集は結果公表から 15 日以内となっており、ワチラロンコン新国王の戴冠式(5 月 4~6 日)後の 5 月下旬に結果が公表される見通しである。総選挙は、東北部などの農村に強固な地盤を持つタクシン元首相派の前与党・タイ貢献党(PTP)に対し、古くから PTP のライバルである民主党(DP)や親軍政勢力が挑む構図である。タクシン派の牙城を切り崩せるかどうかは焦点であり、農民票の行方が勝敗のカギを握るが、未だに東北部などの農村における軍事政権への支持率は低いままである。世論調査での支持率首位は PTP であり、その後を軍部系の国民の力党(PPP)が追い、DP と新未来党(FPP)が続く(図表 1)。

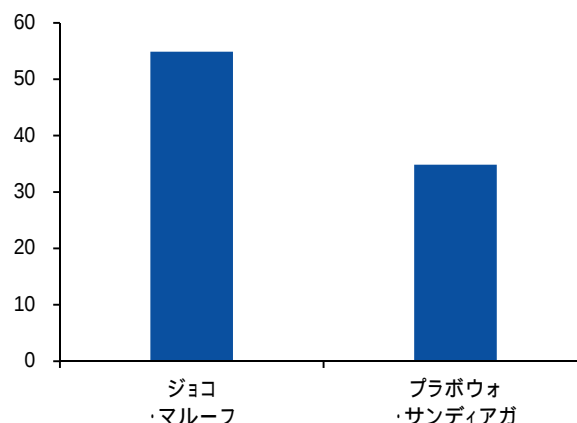
軍部を中心とするエリート層は、2006 年と 2014 年にクーデターによってタクシン元首相と妹のインラック元首相の率いる政権を崩壊させており、その後継者が政権に就くことを阻止する構えだ。軍事政権はタクシン派による政権獲得の阻止を目指し、選挙制度や首相指名制度に手を加えてきた。今回の総選挙では、小選挙区比例代表併用制を採用し、選挙区議員 350 人(2011 年は 375 人)と比例代表議員 150 人(同 125 人)を選出する。選挙区候補への投票によってその所属政党に投票したこととみなし、選挙区議員が得票数に応じて確定した後、各党の得票総数に応じて比例代表議員を選出することになる。ここで重要となるのが、選挙区議員数が党の得票総数比率を超えた場合には比例代表議席は与えられず、選挙区選挙で敗れた小規模政党などに比例代表議席を配分することである。この方式によって、タクシン派の PTP は比例代表議席が抑制されることで総獲得議席は減少する可能性が高い。

図表 1: タイ主要政党の支持率 (%)



出所: National Institute of Development Administration, みずほ銀行

図表 2: インドネシア大統領選挙に関する支持率 (%)



注: 2018 年 12 月時点。

出所: Indikator Politik, みずほ銀行

さらに、首相選出のための投票は、従来の下院議員 500 人ではなく、上下院議員 750 人が実施する。上院議員 250 人の殆どは指名制であり、事実上軍事政権が指名する。軍部系の PPP とその連立相手が 126 以上の下院議席を獲得すれば、上院議員全員と合わせてプラユット現首相（元陸軍司令官）を新政権の首相に選出することが可能となる。PTP が新党の FFP と連立して政権に就くには 376 以上の下院議席を得る必要があり、その可能性は低そうである。したがって、PTP は最大票を得ながら政権の座に就けず、同党の支持者はこの結果に不満を抱く可能性が高い。また、軍部がその目論見通り政権を獲得したとしても、下院は PPP を中核とする少数与党となる可能性が高く、政権運営は容易ではないだろう。これまでは軍事政権下で問題はありつつも政治は落ち着いていたが、選挙後の政治リスク顕在化には注意が必要だろう。

インドネシアでは 4 月 17 日に 5 年に 1 度の大統領選挙が投開票される。また、今年は通常別日程で行われる議会選挙、地方選挙も同日に実施される。大統領選挙は現職のジョコ大統領と、国軍出身で野党グリンドラ党のプラボウォ党首が大統領の座を争う構図で、両氏が争った 2014 年の前回選挙の再現となっている。大統領選挙の流れを確認すると、正副大統領候補による合計 5 回のテレビ討論会が予定（一部スケジュール未定）されており、1 月 17 日には第 1 回テレビ討論会が開かれた<sup>1</sup>。4 月 14 日からは選挙キャンペーンが禁止され、4 月 17 日に投票となる運びである。なお選挙結果の公表は、前回（2014 年）は半月程度遅れており、今回も結果公表はある程度遅れ、大統領の就任は前回と同様 10 月頃になるとみられている。

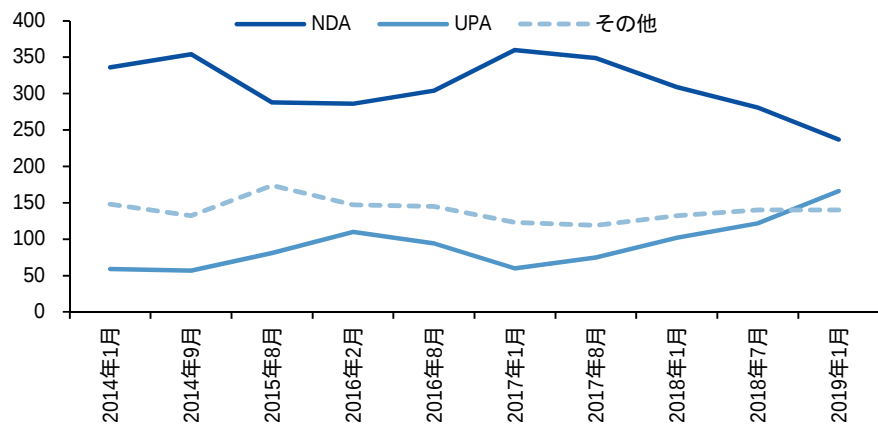
世論調査では、再選を目指すジョコ大統領が過半数から 6 割程度の支持を獲得する一方、プラボウォ党首は 3 割強と 20% 程度の差がついている（図表 2）。現段階では現職のジョコ大統領が選挙戦を優位に進めており、2014 年以降の政権運営が評価されているものとみられる。ジョコ大統領は多くの政党から支持を集めているほか、副大統領候補にイスラム教学者のマールーフ氏を選んだことで保守派の有権者の信頼を得ているようだ。前回の大統領選挙では、序盤はジョコ氏がリードしていたが、選挙での最終的な得票率はジョコ氏が約 53% で、プラボウォ氏との得票差はわずか 6% 程度にまで接近したことから、残り 4 回予定されているテレビ討論会などの結果によっては形勢逆転のシナリオも否定はできないが、今のところはジョコ大統領の勝利がメインシナリオである。市場ではプラボウォ氏はジョコ大統領よりもポピュリスト的、民族主義的な政策を展開するとみられており、プラボウォ氏が勝利した場合、もしくは勝利する可能性が高まった場合には市場はネガティブな反応を示すだろう。

インドでは 4～5 月に総選挙が予定されているが、再選確実と見られていたモディ首相の勢いが失速し、予断を許さない状況となってきた。インドの与党は、構造改革を進めてきたモディ首相率いるインド人民党（BJP）を中心とする国民民主連盟（NDA）が形成されている。一方の野党は、最大野党のインド国民会議派（INC）を中心とする統一進歩同盟（UPA）が対立軸である。次の総選挙後に第 2 次モディ政権発足することが確実視されていたが、2018 年 11～12 月に行われた 5 州の州議会選挙では BJP が惨敗し、従来のシナリオに黄信号が灯った。ガンジー党首率いる INC は農村を精力的に回り手厚い支援を約束したこと等で支持を拡大している。BJP も農村重視の姿勢を打ち出し対抗する構えだが、ポピュリズムに傾斜し過ぎれば、過去 4 年半にわたる財政規律改善の取り組みが後退することになる。他方、農村の苦境を無視すれば野党に票が流れることを止められない状況であり、与党は苦境に立たされている。

<sup>1</sup> 今後の討論会は、2 月 17 日、3 月 17 日、3 月 30 日であり、残り 1 回は日時未定である。

世論調査を確認すると、現地メディア「India Today」による「Mood of the Nation」調査によれば、BJP 率いる与党連合 NDA の予想獲得議席数 237 議席に減少し、過半数(272 議席)を割り込んだ(図表 3)。UPA は 166 議席で(その他 140 議席)、与党連盟の NDA が世論調査で優位に立っている状況に変わりはないものの、現在の与党連合では過半数に達せず、少数与党政権となるリスクが高まっている。与党政権は農村部の苦境に対応する政策を打ち出すことが予想されるが、財政のバラマキに農村部や貧困層が反応するかは定かではない。また、市場では BJP の改革路線が評価されてきたため、政権のポピュリズムへの傾斜や少数与党となり改革が停滞する展開などが嫌気される可能性がある。

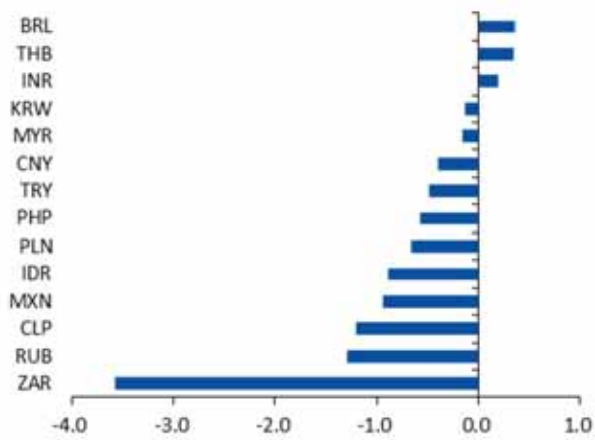
図表 3: インド総選挙の獲得議席予想(選挙連合ベース)



出所: India Today、みずほ銀行

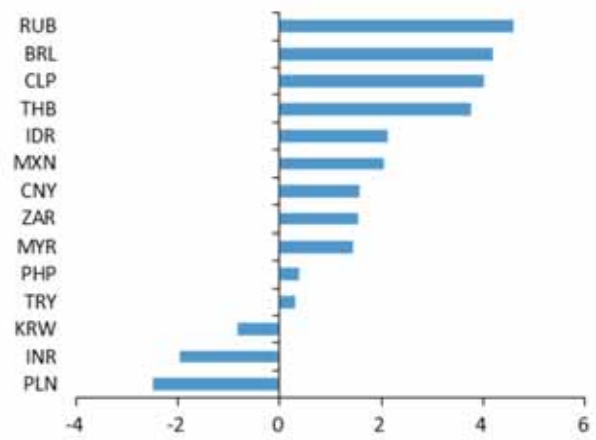
## 金融資産別騰落率

為替週間騰落率(対ドル、%)



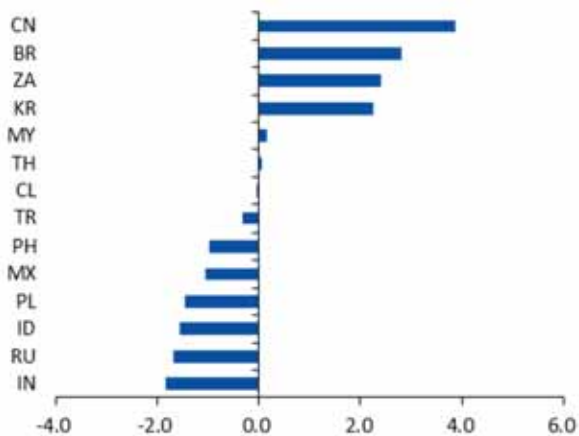
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

為替年初来騰落率(対ドル、%)



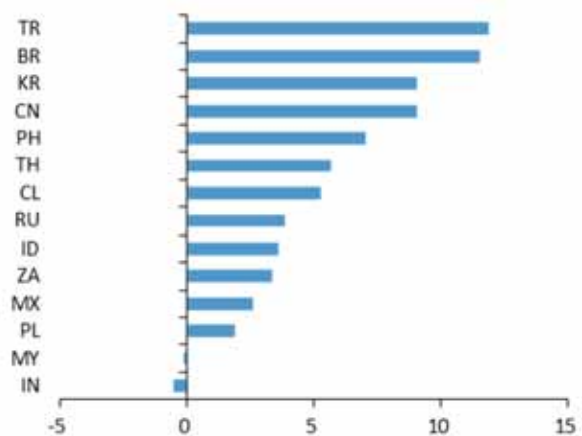
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

株価週間騰落率(%)



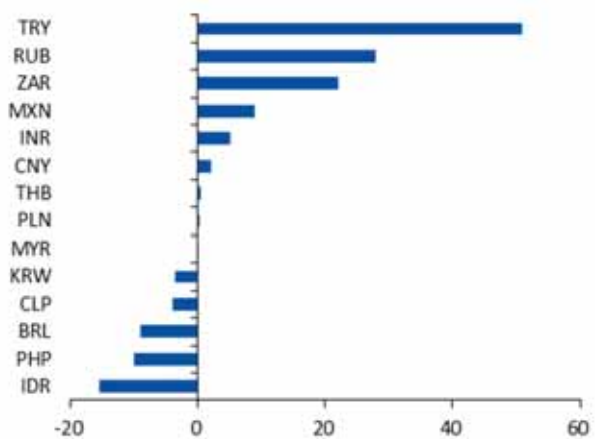
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

株価年初来騰落率(%)



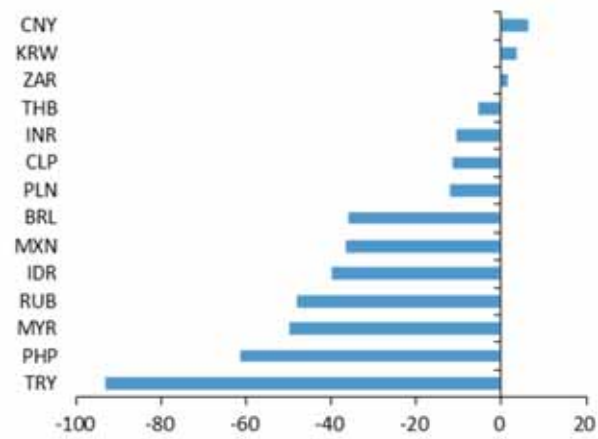
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

5 年物スワップレート週間変化(bp)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

5 年物スワップレート年初来変化(bp)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

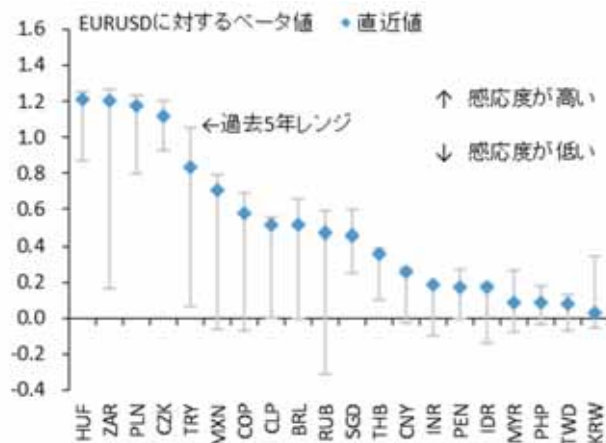
# チャート集

## 主要新興国への証券投資フロー(4週間移動平均)



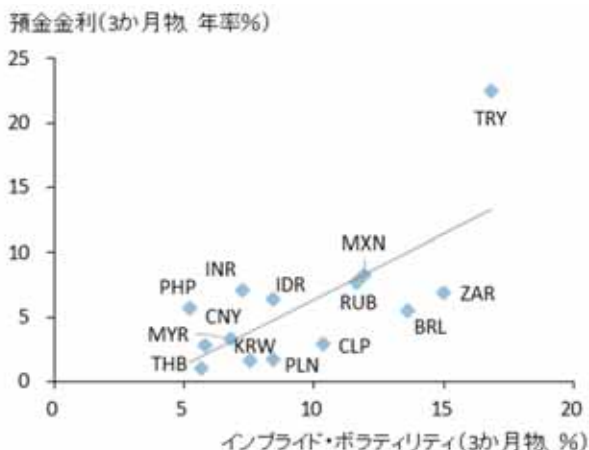
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## EM通貨(対ドル)のEURUSDに対する感応度(過去12か月)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 新興国の預金金利と為替ボラティリティ



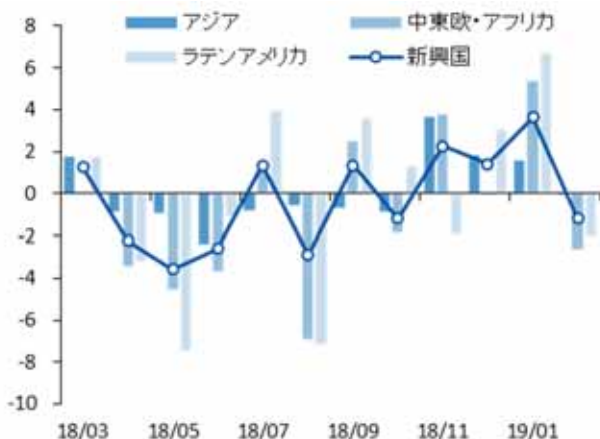
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 株式と債券のボラティリティ(VIX指数、MOVE指数)



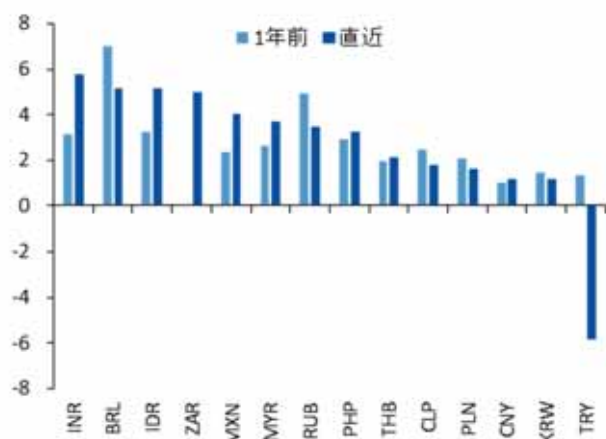
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 新興国現地通貨建て国債月次パフォーマンス(%)



出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 実質金利(10年物国債金利 - 消費者物価上昇率, %)



注: データの都合により南アフリカの1年前の値は未掲載。

出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 新興国経済カレンダー

| 日付               | 国      | 経済指標・イベント                      | 市場予想     | 発表値      | 前回値       | 修正値   |
|------------------|--------|--------------------------------|----------|----------|-----------|-------|
| <b>エマージングアジア</b> |        |                                |          |          |           |       |
| 2月11日 (月)        | マレーシア  | 鉱工業生産(前年比)                     | 2.7%     | 3.4%     | 2.5%      | 2.6%  |
| 2月12日 (火)        | フィリピン  | 輸出(前年比)                        | 2.8%     | -12.3%   | -0.3%     | --    |
| 2月12日 (火)        | フィリピン  | 貿易収支                           | -\$4060m | -\$3750m | -\$3901m  | --    |
| 2月12日 (火)        | 台湾     | CPI(前年比)                       | 0.3%     | 0.2%     | -0.1%     | -0.1% |
| 2月12日 (火)        | インド    | CPI(前年比)                       | 2.5%     | 2.1%     | 2.2%      | 2.1%  |
| 2月12日 (火)        | インド    | 鉱工業生産(前年比)                     | 1.6%     | 2.4%     | 0.5%      | 0.3%  |
| 2月13日 (水)        | 韓国     | 失業率(季調済)                       | 3.8%     | 4.4%     | 3.8%      | --    |
| 2月13日 (水)        | 台湾     | GDP(前年比)                       | 1.8%     | 1.8%     | 1.8%      | --    |
| 2月14日 (木)        | マレーシア  | GDP(前年比)                       | 4.5%     | 4.7%     | 4.4%      | --    |
| 2月14日 (木)        | インド    | 卸売物価(前年比)                      | 3.7%     | 2.8%     | 3.8%      | --    |
| 2月14日 (木)        | 中国     | 輸出(前年比)                        | -3.3%    | 9.1%     | -4.4%     | --    |
| 2月14日 (木)        | 中国     | 貿易収支                           | \$34.30b | \$39.16b | \$57.06b  | --    |
| 2月14-15日         | 中国     | New Yuan Loans CNY             | 3000.0b  | --       | 1080.0b   | --    |
| 2月14-15日         | 中国     | マネーサプライM2(前年比)                 | 8.2%     | --       | 8.1%      | --    |
| 2月15日 (金)        | 韓国     | 国際収支:経常収支                      | --       | --       | \$5063.4m | --    |
| 2月15日 (金)        | シンガポール | GDP(前年比)                       | 2.1%     | --       | 2.2%      | --    |
| 2月15日 (金)        | 中国     | CPI(前年比)                       | 1.9%     | --       | 1.9%      | --    |
| 2月15日 (金)        | インドネシア | 貿易収支                           | -\$1040m | --       | -\$1102m  | --    |
| 2月15日 (金)        | インドネシア | 輸出(前年比)                        | -2.5%    | --       | -4.6%     | --    |
| 2月15日 (金)        | 台湾     | 輸出(前年比)                        | -3.5%    | --       | -3.0%     | --    |
| 2月15日 (金)        | 台湾     | 貿易収支                           | \$3.24b  | --       | \$4.71b   | --    |
| 2月15日 (金)        | インド    | 輸出(前年比)                        | --       | --       | 0.3%      | --    |
| 2月15日 (金)        | フィリピン  | 海外送金(前年比)                      | 2.5%     | --       | 2.8%      | --    |
| 2月18日 (月)        | シンガポール | 非石油地場輸出(前年比)                   | --       | --       | -8.5%     | --    |
| 2月18日 (月)        | タイ     | GDP(前年比)                       | 3.6%     | --       | 3.3%      | --    |
| 2月19日 (火)        | フィリピン  | 総合国際収支                         | --       | --       | \$2442m   | --    |
| 2月21日 (木)        | インドネシア | Bank Indonesia 7D Reverse Repo | 6.0%     | --       | 6.0%      | --    |
| 2月21日 (木)        | タイ     | 輸出(通関ベース/前年比)                  | --       | --       | -1.7%     | --    |
| 2月21日 (木)        | タイ     | 貿易収支(通関ベース)                    | --       | --       | \$1065m   | --    |
| <b>中東欧・アフリカ</b>  |        |                                |          |          |           |       |
| 2月11日 (月)        | ロシア    | 貿易収支                           | 18.2b    | 18.9b    | 19.0b     | --    |
| 2月12日 (火)        | 南ア     | 南アフリカ失業率                       | 27.5%    | 27.1%    | 27.5%     | --    |
| 2月12日 (火)        | 南ア     | 製造業生産(季調済/前月比)                 | 0.4%     | 0.7%     | 0.7%      | 0.4%  |
| 2月13日 (水)        | 南ア     | 小売売上高(実質値、前年比)                 | 2.5%     | -1.4%    | 3.1%      | 2.9%  |
| 2月14日 (木)        | トルコ    | 経常収支                           | -1.50b   | -1.44b   | 0.99b     | --    |
| 2月14日 (木)        | トルコ    | 鉱工業生産(前年比)                     | -7.5%    | -9.8%    | -6.5%     | --    |
| 2月15日 (金)        | トルコ    | 失業率                            | 11.8%    | --       | 11.6%     | --    |
| 2月15-18日         | ロシア    | 鉱工業生産(前年比)                     | 1.8%     | --       | 2.0%      | --    |
| 2月19日 (火)        | ロシア    | 実質小売売上高(前年比)                   | 1.0%     | --       | 2.3%      | --    |
| 2月19日 (火)        | ロシア    | 失業率                            | 4.9%     | --       | 4.8%      | --    |
| 2月20日 (水)        | 南ア     | CPI(前年比)                       | --       | --       | 4.5%      | --    |
| <b>ラテンアメリカ</b>   |        |                                |          |          |           |       |
| 2月11日 (月)        | メキシコ   | 鉱工業生産(季調前/前年比)                 | -1.6%    | -2.5%    | -1.3%     | --    |
| 2月13日 (水)        | ブラジル   | 小売売上高(前年比)                     | 3.5%     | 0.6%     | 4.4%      | 4.5%  |

注: 2019 年 2 月 15 日現在、信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性を全面的に保証するものではありません。

出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

## 為替相場見通し

|                   |          | 2019年<br>1月 (実績)  | SPOT    | 2019年<br>3月 | 6月    | 9月    | 12月   | 2020年<br>3月 |
|-------------------|----------|-------------------|---------|-------------|-------|-------|-------|-------------|
| <b>対ドル</b>        |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| <b>エマーGINGアジア</b> |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| 中国人民元             | (CNY)    | 6.6920 ~ 6.8832   | 6.7720  | 6.80        | 6.78  | 6.75  | 6.73  | 6.70        |
| 香港ドル              | (HKD)    | 7.8274 ~ 7.8474   | 7.8474  | 7.84        | 7.83  | 7.83  | 7.82  | 7.82        |
| インドルピー            | (INR)    | 69.238 ~ 71.529   | 71.165  | 71.5        | 70.8  | 69.5  | 68.5  | 68.0        |
| インドネシアルピア         | (IDR)    | 13945 ~ 14495     | 14090   | 14200       | 14100 | 14000 | 13800 | 13800       |
| 韓国ウォン             | (KRW)    | 1108.68 ~ 1133.05 | 1125.30 | 1110        | 1100  | 1090  | 1080  | 1060        |
| マレーシアリングギ         | (MYR)    | 4.0855 ~ 4.1545   | 4.0750  | 4.12        | 4.15  | 3.90  | 3.85  | 3.85        |
| フィリピンペソ           | (PHP)    | 51.978 ~ 53.025   | 52.375  | 52.0        | 53.5  | 53.5  | 53.2  | 53.0        |
| シンガポールドル          | (SGD)    | 1.3443 ~ 1.3680   | 1.3577  | 1.36        | 1.35  | 1.35  | 1.33  | 1.33        |
| 台湾ドル              | (TWD)    | 30.526 ~ 30.938   | 30.830  | 30.75       | 30.70 | 30.65 | 30.60 | 30.60       |
| タイバーツ             | (THB)    | 31.18 ~ 32.51     | 31.34   | 31.5        | 32.0  | 31.3  | 30.9  | 30.5        |
| ベトナムドン            | (VND)    | 23175 ~ 23233     | 23197   | 23250       | 23350 | 23250 | 23100 | 23000       |
| <b>中東欧・アフリカ</b>   |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| ロシアルーブル           | (RUB)    | 65.1652 ~ 69.8032 | 66.6503 | 69.00       | 68.00 | 70.00 | 69.00 | 71.00       |
| 南アフリカランド          | (ZAR)    | 13.2362 ~ 14.7017 | 14.1266 | 14.00       | 13.50 | 14.00 | 14.50 | 14.00       |
| トルコリラ             | (TRY)    | 5.1621 ~ 5.8788   | 5.2767  | 6.00        | 5.70  | 6.20  | 6.00  | 6.50        |
| <b>ラテンアメリカ</b>    |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| ブラジルレアル           | (BRL)    | 3.6378 ~ 3.8954   | 3.7188  | 3.70        | 3.65  | 3.60  | 3.55  | 3.60        |
| メキシコペソ            | (MXN)    | 18.8783 ~ 19.7732 | 19.2605 | 19.00       | 18.90 | 19.00 | 19.10 | 19.20       |
| <b>対円</b>         |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| <b>エマーGINGアジア</b> |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| 中国人民元             | (CNY)    | 15.519 ~ 16.347   | 16.351  | 15.74       | 15.93 | 15.56 | 15.30 | 15.07       |
| 香港ドル              | (HKD)    | 13.398 ~ 14.048   | 14.084  | 13.65       | 13.79 | 13.41 | 13.17 | 12.92       |
| インドルピー            | (INR)    | 1.497 ~ 1.584     | 1.553   | 1.50        | 1.53  | 1.51  | 1.50  | 1.49        |
| インドネシアルピア         | (100IDR) | 0.726 ~ 0.781     | 0.785   | 0.754       | 0.766 | 0.750 | 0.746 | 0.732       |
| 韓国ウォン             | (100KRW) | 9.366 ~ 9.887     | 9.815   | 9.64        | 9.82  | 9.63  | 9.54  | 9.53        |
| マレーシアリングギ         | (MYR)    | 25.772 ~ 26.677   | 27.263  | 25.97       | 26.02 | 26.92 | 26.75 | 26.23       |
| フィリピンペソ           | (PHP)    | 2.024 ~ 2.095     | 2.119   | 2.06        | 2.02  | 1.96  | 1.94  | 1.91        |
| シンガポールドル          | (SGD)    | 76.71 ~ 81.24     | 81.41   | 78.68       | 80.00 | 77.78 | 77.44 | 75.94       |
| 台湾ドル              | (TWD)    | 3.410 ~ 3.601     | 3.585   | 3.48        | 3.52  | 3.43  | 3.37  | 3.30        |
| タイバーツ             | (THB)    | 3.260 ~ 3.499     | 3.530   | 3.40        | 3.38  | 3.35  | 3.33  | 3.31        |
| ベトナムドン            | (100VND) | 0.4530 ~ 0.4743   | 0.4766  | 0.46        | 0.46  | 0.45  | 0.45  | 0.44        |
| <b>中東欧・アフリカ</b>   |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| ロシアルーブル           | (RUB)    | 1.518 ~ 1.673     | 1.657   | 1.55        | 1.59  | 1.50  | 1.49  | 1.42        |
| 南アフリカランド          | (ZAR)    | 7.088 ~ 8.226     | 7.828   | 7.64        | 8.00  | 7.50  | 7.10  | 7.21        |
| トルコリラ             | (TRY)    | 18.274 ~ 21.090   | 20.949  | 17.83       | 18.95 | 16.94 | 17.17 | 15.54       |
| <b>ラテンアメリカ</b>    |          |                   |         |             |       |       |       |             |
| ブラジルレアル           | (BRL)    | 27.707 ~ 29.903   | 29.685  | 28.92       | 29.59 | 29.17 | 29.01 | 28.06       |
| メキシコペソ            | (MXN)    | 5.348 ~ 5.819     | 5.738   | 5.63        | 5.71  | 5.53  | 5.39  | 5.26        |

注: 1. 実績の欄は 2019 年 1 月 31 日まで。SPOT は 2 月 15 日の 8 時 45 分頃。2. 実績値はブルームバーグの値。3. 予想の欄は四半期末の予想。4. 見通しの値は『Emerging Market Monthly (2 月 1 日発行)』および『中期為替相場見通し (2 月 1 日発行)』に基づく。

出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。